

## 当組合所定事項について

### 【当座勘定規定】

該当箇所	内 容
11. (過振り)	(2) 前項の不足金に対する損害金の割合は年7.0%(年365日の日割計算)とし、当組合所定の方法によって計算します。

### 【総合口座取引規定・総合口座(普通貯金無利息)取引規定】

該当箇所	内 容
7. (当座貸越)	(2) 前項による当座貸越の限度額(以下、「極度額」といいます。)は、この取引の定期貯金、定期積金の掛込残高の合計額の90%(千円未満は切捨てます。)または300万円のうちいずれか少ない金額とします。
8. (貸越金の担保)	(1) この取引に定期貯金、定期積金があるときは、第2項の順序に従い、その合計額について334万円を限度に貸越金の担保として質権を設定します。
9. (貸越金利息等)	<p>(1) ① 貸越金の利息は、付利単位を100万円とし、毎年2月と8月の当組合所定の日、1年を365日として日割計算のうえ普通貯金から引落しまたは貸越元金に組入れます。この場合の貸越利率は、次のとおりとします。</p> <p style="margin-left: 2em;">A 期日指定定期貯金を貸越金の担保とする場合 その期日指定定期貯金ごとにその「2年以上」の利率に年0.25%を加えた利率</p> <p style="margin-left: 2em;">B スーパー定期貯金を貸越金の担保とする場合 そのスーパー定期貯金ごとにその約定利率に年0.25%を加えた利率</p> <p style="margin-left: 2em;">C 大口定期貯金を貸越金の担保とする場合 その大口定期貯金ごとにその約定利率に年0.25%を加えた利率</p> <p style="margin-left: 2em;">D 変動金利定期貯金を貸越金の担保とする場合 その変動金利定期貯金ごとにその約定利率に年0.25%を加えた利率</p> <p style="margin-left: 2em;">E 定期積金を貸越金の担保とする場合 その定期積金ごとにその約定利回りに年0.25%を加えた利率</p> <p>② 前号の組入れにより極度額を超える場合には、当組合からの請求がありしだい直ちに極度額を超える金額を支払ってください。</p> <p>③ この取引の定期貯金、定期積金の全額の解約または担保解除により、定期貯金、定期積金の掛込残高の合計額が零となった場合には、第1号にかかわらず貸越金の利息を同時に支払ってください。</p>

	(2) 当組合に対する債務を履行しなかった場合の損害金の割合は、年7.0% (年365日の日割計算)とします。
--	--

【JAバンクローン融資約款】

該当箇所	内 容
第6条5項 (繰上返済)	◆ 繰上返済をする場合には、組合店頭に表示された所定の手数料を支払うものとします。 ※ ここで記載している当組合所定の手数料は、無料です。
第10条9項 (保証)	◆ 借主は、組合が連帯保証人に対して民法458条の2に定める主たる債務の履行状況に関する情報を提供することに同意します。この場合、組合は、連帯保証人に対して所定の手数料を徴収することができるものとします。 ※ ここで記載している当組合所定の手数料は、無料です。
第13条 (手数料)	◆ 借主または連帯保証人は、第6条、第10条による手数料のほか、借入時の取扱手数料を支払う場合は、借入時に組合店頭に表示された所定の取扱手数料を支払うものとします。 ※ ここで記載している当組合所定の取扱手数料は、最大55,000円です。